

| 平成 29 年度平群町介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定委員会（第 2 回）  |   |
|--|---|
| <p>■日時 平成 29 年（2017 年）10 月 19 日（木曜日） 午後 3 時～</p> <p>■場所 平群町役場 第 5 会議室</p> <p>■出席者 松田美智子委員長、松田充隆委員、高幣委員、山口委員、福田委員、宮園委員、塚本委員、小山委員、西林委員、神矢委員、大森委員（11 名）</p> <p>■欠席者 逢坂委員、岡委員、辻内委員、安達委員（4 名）</p> |   |
| 1. 開会  |   |
| 事務局  | ただいまから第 2 回平群町介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定委員会を始めさせていただきます。開会にあたり、岩崎町長よりご挨拶申し上げます。   |
| 2. 町長挨拶  |   |
| 岩崎町長   | 本日はお忙しい中、第 2 回平群町介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定委員会にお集まりいただき、誠にありがとうございます。平素は平群町の福祉行政に多大なご理解、ご協力を賜り、また介護事業の推進にご尽力いただきまして、ありがとうございます。第 7 期介護保険事業計画におきましては、高齢者がその能力に応じて自立した日常生活を送ることができるように支援すること、また要介護状態にならないための予防といった介護保険の基本理念を踏まえて、各地域の実情に応じた具体的な施策を進めることが基本方針として示されております。今回の会議では、先般行いました介護予防・日常生活圏域ニーズ調査等の結果を報告させていただき、計画に反映させていくことが議題となっております。委員の皆様より忌憚のないご意見をいただきながら、議論を進めてまいりたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。 |
| 事務局  | 岩崎町長は公務のためここで退席とさせていただきます。<br>それでは、以降の議事進行につきましては、委員長よりよろしくお願いいたします。  |
| 3. 委員長あいさつ   |   |
| 松田委員長  | 皆様どうぞよろしくお願いいたします。<br>議事に先立ちまして、前回の議事録が机上に配布されていたかと思いますが、この件につきまして、事務局より報告をお願いいたします。  |
| 事務局  | － 第 1 回平群町介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定委員会議事録について報告 －  |
| 3. 議事  |   |
| <p>(1) 一般高齢者・要支援認定者ニーズ調査アンケート結果報告</p> <p>(2) 在宅介護実態アンケート調査結果報告</p> <p>(3) ケアマネアンケート結果報告</p>  |   |
| 松田委員長  | それでは議題に沿って進めさせていただきます。まず、議事の（1）から（3）まで一括して、事務局よりご報告をお願いいたします。   |
| 事務局  | <p>それでは説明させていただきます。</p> <p>－ 一般高齢者・要支援認定者ニーズ調査アンケート結果報告 －</p> <p style="text-align: center;">資料 1</p> <p>－ 在宅介護実態アンケート調査結果報告 －</p> <p style="text-align: center;">資料 2-1～3</p>  |

|  |  |
|--|--|
|  | <p>－ 在宅介護実態アンケート調査結果報告 －</p> <p>資料 3</p>   |
| 松田委員長  | 何かご意見、ご質問等がございますか。   |
| 山口委員   | アンケートを受けて、どういう課題がみえてきたのか、平群町の介護保険事業として、どういった特徴ある事業を進めていくべきなのかという方向性を出していただきかったです。実際にできるかどうかは別として、純粋にアンケート結果からみえてきた課題について、次の会議には出していただけますか。   |
| 事務局  | 今回は 3 つのアンケートを実施しております。今後この 3 つのアンケート結果を集約して、第 6 期に対してどのような傾向がみられるのか、まずは課題を整理し、中には時間のかかるものもあるかと思いますが、課題に対して今後できることについて、次回お示しさせていただきます。   |
| 福田委員   | 私も今回はアンケートをまとめましたというだけの資料のように感じました。  |
| 小山委員   | 今回のアンケートは委託でされたのですか。費用対効果を考えられていないように思います。今回のアンケート結果から第 6 期をどういう風にみて、第 7 期をどういう方針で進めていくのか、次回の委員会で提示してもらいたいと思います。   |
| 塚本委員   | この場合は予算について話す場ではないので、財源についての質問は会議の性格と根本的に異なるものと思います。計画の策定について話し合う場ですので、別個にすべき問題かと思います。   |
| <p>(4) 平群町第 7 期介護保険事業計画における被保険者数・認定者数の推計とサービス見込み量の算出<br/>介護保険料の仮試算</p> |  |
| 松田委員長  | それでは引き続きまして (4) 平群町第 7 期介護保険事業計画における被保険者数・認定者数の推計とサービス見込み量の算出及び介護保険料の仮試算についてご説明をお願いします。  |
| 事務局  | <p>－ 平群町第 7 期介護保険事業計画における被保険者数・認定者数の推計と<br/>サービス見込み量の算出及び介護保険料の仮試算について説明 －</p> <p>資料 4</p>   |
| 松田委員長  | ただいまのご説明について、ご質問、ご意見等ございますか。   |
| 山口委員   | 第 7 期の給付費の見込みが決まれば、それに合わせて第 1 号被保険者の保険料を計算するわけですね。平成 29 年の実績はまだ半期分しか出ていませんが、第 6 期では最終年度に 4,400 万の黒字が出るような見込みとなっています。当初は 1,300 万しか残らないという予算立てだったわけですから、計画と実績の乖離がかなり大きくなっています。第 6 期の計画期間中で平均して 16～17%の乖離が出てしまった理由について考えていただかないといけません。第 6 期では結果として計画値が違っていただけで、実際に払わないといけない分よりも多く保険料を払わなければならなくなったわけですから、これまで 2 年半の結果をきちんと分析して総括を出してください。 |
| 事務局  | 事務局としましても、乖離の原因については色々探っているところです。おっしゃられたように、乖離の原因について再度精査し、ご報告させていただきます。   |
| 山口委員   | お願いします。第 7 期では第 1 号被保険者は何%を負担すると国からは言われている   |

|       |   |
|-------|---|
|       | のですか。   |
| 事務局   | 今手元に資料がないのですが、第7期は23%になる予定と聞いております。   |
| 山口委員  | 介護離職ゼロの上乗せ分、療養病床再編追加需要についての資料で、グラフでは平成37年には介護保険料が10,000円を超えるような異常な増え方をしているようにみえます。介護離職ゼロについては国からの事業としてするわけですが、それに対して国からの支援があるなどの情報はまだ分からないのですか。この制度は国として実行するので介護保険料でまかないなさい、ということなのでしょう。  |
| 事務局   | 介護離職ゼロの上乗せ分、療養病床再編追加需要については、今現在の国からの指示について記載した内容となっています。  |
| 山口委員  | 介護保険料が現時点の見込みでは約6,300円になるということは、第6期より約1,000円上がるわけです。また、第1号被保険者の負担も23%に上がるわけですね。第6期の給付費の総額は計画では約56億7,000万円でしたから、第7期では約65億になるものと思われま。第5期では計画当初の見込みも含めた基金が1億1,500万円で、6,000万円を取り崩しました。第6期では見込みで1億1,800万円基金が残っていて、6,800万円を取り崩しました。第7期では見込みも含めて3億1,000万円という数字が出ていますが、これまでの考え方では5,000万円を残して約2億6,000万円を取り崩すということになります。まだ決めておられないかとは思いますが、初めての委員の方もおられますので、確認のためにこれまでの経緯をお伝えしておきます。細かい数字については次回の委員会で示してください。 |
| 事務局   | 今回の資料では、国の示している介護離職ゼロや療養病床再編追加需要等の指針から、大まかな保険料を出させていただきました。保険料を決めるにあたって、細かい数字を次回出させていただきます。また介護報酬の改定もございしますが、選挙の関係もかなりずれ込んでいます。保険料の3割負担の問題も出てまいります。そういったことも加味して、今回は保険料について具体的に案を出させていただきたいと思っております。基金の取り崩しについては、何パターンか作成し、お示しさせていただきたいと考えております。   |
| 小山委員  | 基金について、他の市町村では現状どうなのかと思い、調べてみたのですが、三郷町では6,800万円、上牧町では1億5,000万円、斑鳩町では1億円となっていましたので、比較しても平群町ではたくさん積み立てているということになります。なぜだろうかと考えてみたのですが、平群町は高齢化率が36.5%と高くなっています。三郷町では30%を割っていますし、上牧町では31.1%、斑鳩町ではやっと30%と平群町より低くなっています。平群町は高齢化率が高く、この先どうなるか分からない部分もありますので、少しでも余力を持っておいた方がよいという見方もありますし、次回色々な資料が出てくると思っていますので、それも合わせて検討していくべきかと思っております。  |
| 高幣委員  | 基本的に保険というのは貯金が一番のキーポイントになりますから、次回の委員会ではその辺りの説明をきちんとしていただきたいと思います。元気な家庭づくりを進めていくことが大事だと思いますので、また次回議論できればと思います。   |
| 松田委員長 | ほかになければ、本日の議事は以上で終わりたいと思います。  |

|         |  |
|---------|--|
| (3) その他 |  |
| 事務局     | ありがとうございます。次回は 12 月の予定となっております。日程等決まりましたら、改めてご案内させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。 |
| 7. 閉会   |  |
| 事務局     | 以上をもちまして、第 2 回平群町介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定委員会を閉会いたします。皆様どうもありがとうございます。              |

閉会 午後 4 時